

シンポジウム名	第1回電子状態理論シンポジウム
関連プロジェクト研究	相対論的電子論が拓く革新的機能材料設計 (中井浩巳教授)
開催日	2014年11月8日(土) 13:00~16:35 (懇親会 17:00より)
開催場所	63号館03会議室(ポスターセッション)・04会議室(講演)
参加費	シンポジウムへの参加登録は無料 ※懇親会参加 一般:3,000円 学生:1,000円
共催	早稲田大学理工学研究所
プログラム	<p>12:30~ 受付開始</p> <p>13:00~13:10 はじめに(中井浩巳, 早稲田大学・理工学術院)</p> <p>13:10~13:40 招待講演 I 『電子状態計算の自動車用材料開発への応用』 河村芳海(トヨタ自動車株式会社 FP部グループ長)</p> <p>13:40~14:00 講演 I 『大規模量子化学分子動力学法を用いたCO₂化学吸収法に関する理論的研究』 海寶丈彰(早稲田大学・先進理工学研究科・修士課程2年)</p> <p>14:00~14:30 講演 II 『相対論的量子化学へのパラダイムシフトの実現に向けた理論開発』 清野淳司(早稲田大学・先進理工学研究科・学術振興会特別研究員(PD))</p> <p>14:30~15:15 写真撮影・コーヒーブレイク・ポスターセッション</p> <p>15:15~15:35 招待講演 II 『「京」を利用したリチウムイオン二次電池の負極表面被膜形成反応解析』 後瀉敬介(富士フイルム(株) R&D 統括本部 解析技術センター)</p> <p>15:35~15:55 講演 III 『NOMO/DC-PP2法による効率的なプロトン親和力の計算』 塚本祐介(早稲田大学・先進理工学研究科・修士課程2年)</p> <p>15:55~16:25 講演 IV 『凝縮系のエンタルピー・エントロピーの量子化学計算:調和溶媒モデル』 石川敦之(早稲田大学・理工学研究所)</p> <p>16:25~16:35 おわりに(川原井康夫, 東京都立南多摩中等教育学校)</p> <p>17:00~20:00 懇親会</p>
お問い合わせ	〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1 早稲田大学 先進理工学部 化学・生命化学科 中井 浩巳 TEL:03-5286-3452 FAX:03-3205-2504 nakai@waseda.jp